

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 信州大学教育学部附属松本中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒390-0871
長野県松本市桐1丁目3番1号

E-mail mc_kubo_takafumi@shinshu-u.ac.jp

Website www.shinshu-u.ac.jp/faculty/fuzoku/matsu-chu/

生徒数 男子 242名 女子 236名 合計 478名
 生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

地域や自然に心を寄せ、人類の幸福や社会に貢献することができる活動に全校で取り組んだ。

① 地域の伝統文化、歴史、身近な自然等の探究(教科、総合的な学習の時間等)

(授業例)

- ・数学科 ガソリン車とエコカーの、どちらを選ぶか関数で考えるエネルギー学習。
- ・社会科 体育館に宿泊して避難所体験を通した防災を考える学習。
- ・SATシステムを活用し、医学部の先生から食についての講義を受けた学習。
- ・生徒会 20年以上続けられてきた「松本城清掃」をはじめとして、「松本市地域清掃」や「梅の栽培収穫活動、地域への販売」や「菊作りをして地域に飾る」など環境や地域にかかわる活動を行った。

松本城清掃 H27 11月10日(火)

生徒は事前に管理事務所を訪問。松本城を守っていく意義を取材した。そのことを全校に広めた上で、活動を行った。生徒は、地域の遺産を守っていくことや、地域貢献の意識を高めることができた。



松本城清掃の様子



志賀高原ユネスコパーク視察 H27 10月3日(土)

生徒会役員が志賀高原ユネスコエコパークの取り組みを取材した。まず、地元山ノ内中学校を訪問。文化祭での山ノ内中学校の各学年の取り組みの発表を聞いた。その後、本校役員と山ノ内中の生徒会役員が懇談。互いに活動内容の紹介を行った。ユネスコパーク地元の山ノ内中、ユネスコスクールとしての本校。相互交流により、互いによい刺激となった。午後には、自然保護センターを訪問。専門の方から、ユネスコパークについて説明を受けた。専門家の説明中にあった「活動しなくては意味がない」という言葉に本校生徒会長は感化され、この視察後に開かれた本校文化祭において、ユネスコスクールとしての本校の役割を、全校へ呼びかけた。ユネスコスクールの一員としての全校の意識が高まった。



山ノ内中生徒会役員との交流の



ユネスコエコパークについて説明を受ける

② 地域の課題を解決する活動(総合的な学習の時間として各学級取り組む)
(活動例)

- ・フロアホッケーで障がい者と交流し，社会とのつながりを考える。
- ・松本市伝統の「飴」を学び，魅力を発信する。
- ・地元温泉街（浅間温泉）の課題を，地域の方と共に解決していく。

③ 身近なエコキャンパス活動

(活動例)

- ・ペットボトルキャップを地域から回収し，活用を探究する学級。
- ・I S O週間（節水活動など）やペットボトル，牛乳パック回収。

今年度はフランス・パリ郊外で開催の国連気候変動枠組み条約第21回締約国会議（C O P 21）の気候変動に関するユネスコスクールワークショップに参加した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）